

各 位

本社所在地 東京都港区高輪 2-18-10
会社名 **レカムホールディングス株式会社**
代表者名 代表取締役社長 伊藤 秀博
(コード番号: 3323 大証 JASDAQ S)
問合せ先 取締役常務執行役員経営管理本部長
川畑 大輔
(TEL: 03-6275-0700)
(URL <http://www.recomm.co.jp>)

特別利益および特別損失の計上ならびに
平成 24 年 9 月期通期業績予想との差異に関するお知らせ

当社は、平成 24 年 9 月期において、下記のとおり特別利益および特別損失を計上する必要が生じ、また、平成 24 年 10 月 19 日に公表した平成 24 年 9 月期通期の業績予想と実績に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

I. 特別利益および特別損失の計上について

1. 特別利益の内容

平成 24 年 9 月期 (累計)	特別利益の総額	42,451 千円
(その内訳)	関係会社株式売却益	17,487 千円
	受取和解金	10,047 千円
	未払金精算益	7,116 千円
	新株予約権戻入益	5,251 千円
	その他	2,547 千円

2. 特別損失の内容

平成 24 年 9 月期 (累計)	特別損失の総額	29,565 千円
(その内訳)	債務保証損失	9,042 千円
	債務保証損失引当金繰入額	6,754 千円
	事業所閉鎖損失引当金繰入額	5,600 千円
	減損損失	3,767 千円
	損害賠償金	2,516 千円
	その他	1,884 千円

3. 計上に至った経緯

- ①関係会社株式売却益につきましては、当社子会社であった W i z B i z 株式会社の当社保有株式のすべてを、MBO (マネジメント・バイアウト) 方式により、新谷株式会社へ譲渡したことによる連結決算上の売却益になります。
- ②受取和解金につきましては、当社子会社が取引先から受領いたしました問題解決の和解金であります。
- ③未払金精算益につきましては、未払金として計上していたものについて支払の必要がなくなったため精算益として計上いたしました。

- ④新株予約権戻入益につきましては、付与対象者の権利放棄および権利喪失（退職等）による戻入益であります。
- ⑤債務保証損失につきましては、当社子会社が債務者に代わってリース会社等へ支払った損害金であります。
- ⑥債務保証損失引当金繰入額につきましては、当社子会社のリース会社等に対する債務保証額のうち、顧客の信用状況等を考慮した損失見込額を引当金として計上したものであります。
- ⑦事業所閉鎖損失引当金繰入額につきましては、事業所閉鎖に伴う損失見込額を引当金として計上したものであります。
- ⑧減損損失につきましては、事業所閉鎖に伴う資産（建物）を減損処理したものです。
- ⑨損害賠償金につきましては、当社子会社が取引先へ支払った問題解決の賠償金であります。

II. 業績予想と実績との差異

1. 平成 24 年 9 月期（累計）連結業績予想と実績の差異(平成 23 年 10 月 1 日～平成 24 年 9 月 30 日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	4,427	30	19	19	85円13銭
今回実績(B)	4,423	24	14	25	116円17銭
増減額(B-A)	△4	△6	△5	6	—
増減率(%)	△0.0	△20.0	△26.3	31.6	—
(ご参考)前期実績 (平成 23 年 9 月期)	4,990	23	8	14	62円98銭

2. 平成 24 年 9 月期（累計）個別業績予想と実績の差異(平成 23 年 10 月 1 日～平成 24 年 9 月 30 日)

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	267	3	25	112円01銭
今回実績(B)	247	△14	△91	△409円39銭
増減額(B-A)	△20	△17	△116	—
増減率(%)	△7.5	—	—	—
(ご参考)前期実績 (平成 23 年 9 月期)	239	△10	16	74円13銭

3. 差異の生じた理由

連結実績と前回予想とに差異が生じたのは、上記「I. 特別利益および特別損失の計上について」においてご説明いたしました特別利益および特別損失の発生等によるものであります。また、個別実績と前回予想とに差異が生じたのは、上記理由ならびに子会社に対する資金支援損失の計上（101百万円。連結上は相殺されます。）等によるものであります。

以上